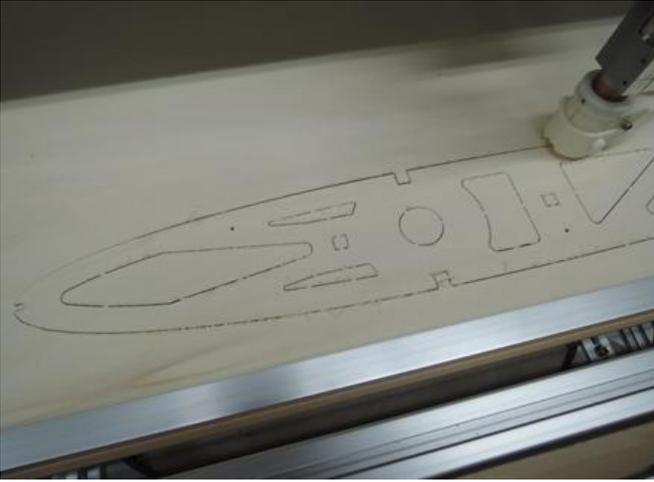
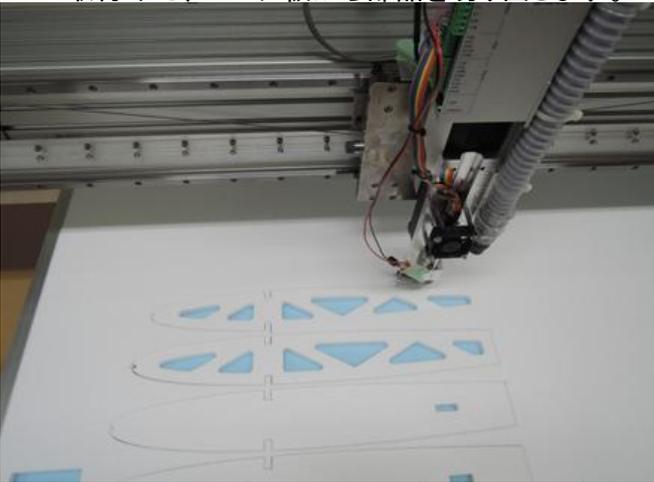


2.機体製作(NC加工)



Q3.この加工機は何ですか？

A3.顧問の水野先生が作製したNC加工機でエンドミルを取付けて、ベニア板から部品を切り出します。



Q4.この写真はバリ取りだと思いますが？
どのくらい時間が掛りましたか？

A4.NC加工が3時間程でバリ取りが2時間ほどです。



3. メディア取材

Q5.メディア取材は何回くらい受けましたか？

A5.学内のものも合わせると十数回だと思います。



Q6.取材は慣れましたか？

A6.インタビューを受けることは多少慣れましたが、カメラを向けられることには未だ慣れません。



4.機体作製(翼)

Q7.写真は機体のどの部分ですか？

A7.主翼の構造の主たる部分で桁(ケタ)と言います。

7分割してあり、機体中央を木製、外側をCFRPで作っています。



- Q8.写真は木材を整形しているのですか？
A8.主翼桁の強度試験をしているところです。
実際に飛行する時に掛る荷重をポリ缶とペットボトル
で再現しています。



5.機体作製(尾翼)

- Q9.尾翼はどのような構造ですか？
A9.尾翼は桁に発砲スチロール、杉材、アルミパイプを
使用しています。
垂直尾翼と水平尾翼はサーボで動く様になっていて、
パイロットが動かすことで機体姿勢を操作します。



6.プレゼンテーション

Q10.写真は資金集めのプレゼンですか？

A10.募金を募るプレゼンです。10回程行いました。
企業だけでなく、様々な会合に参加させて頂きました。



Q11.プレゼンでは何を伝えましたか？

A11.デコレの活動内容を紹介し、非常に有意義な学びの場
であることや技術開発の過程などのお話をさせて頂き
ました。



7.搭乗シミュレーション

Q12.実際に飛んだ感覚と違いはありましたか？

A12.機体は重く、プラットフォームが雨で滑ったので
飛び出しが非常に難しかったです。



Q13.試験飛行はどこでされましたか？

A13.産業文化センターアピオの駐車場をお借りして行いました。



Q14.この試験飛行でどのようなことが分かったのですか？

A14.揚力の大きさと左右バランスを測定し、飛ぶ時の力を掛けても、左右バランスに問題が無いことが分かりました。



Q15.体力作りをしたと聞きましたが、何か変化がありましたか？

A15.パイロットは体重を47kgから50kgに増やしました。
副部長は筋トレにはまり、ムキムキになりました。



8.機体作製(機首)

Q16.機首はどのような構造で、どのような目的がありますか？

A16.塩化ビニール板を熱した後、型に押し当て整形しました。
パイロットの視認性と風圧に対する強度を確保しました。



Q17.フレーム構造の方が製作し易かったのでは？

A17.フレーム構造では空気抵抗が大きくなってしまったり、
視認性が悪くなるデメリットがあります。





9. 搬出

Q18. 搬出を終えた時の感想は？

A18. とりあえず機体は間に合ったということなので、ホットしました。



インタビューをお受け頂き、ありがとうございました。